



コミュニティ だより あけほの

六合地区	
令和4年6月30日現在	
人口	16,117人
男	7,979人
女	8,138人
世帯数	6,234戸

六合コミュニティ宣言



『私たちの住みよい街づくりのために』

- 1. みんなで豊かな心を育てましょう。
- 1. みんなで心のつながりをもちましょう。
- 1. みんなで快適な環境を作りましょう。

令和4年度 六合コミュニティ委員会スタート

令和4年度をスタートさせた新本部役員



後列：森下甲子雄（会計） 河村晴夫（副会長） 片川 正（書記）
前列：大池益美（副会長） 増田正弘（会長） 増田幸雄（副会長）



会長
増田正弘

本年度六合コミュニティ委員会の会長を務めさせていただくことになりました、東町3丁目の増田正弘です。

六合コミュニティ委員会も昨年で満五十周年を迎えました。半世紀という長い時間の間に地元六合も大きく変貌いたしました。多くの先輩たちがその時代に則したコミュニティ活動ということで大変な努力を注いでくださいました。

昨年その五十周年記念式典を行う予定でしたが、コロナ禍ということで記念誌の発行を除いて記念式典等は行うことができませんでした。本年は半世紀という折り返し点を過ぎた最初の年ということで、先人の方々が残してくれたレガシーを基に新しい考え方を入れながらより愛される、地元のためになる六合コミュニティ委員会としていくつもりです。ただ、急激な変更は難しいことですので、それは多くの人が望まないと思いますので、出来るところから少しずつ時代に合ったものにしていきたいと考えています。また、本年度の本部役員

及び各部の部員さんたちも、一昨年・昨年とコロナ感染拡大に伴って大半の事業が中止となっており、経験もなく、引継ぎも十分に出来ない状況で本年の事業に望んでいますが、このことをネガティブに受け止めることなく、新しい時代に即した六合コミュニティとなるよいチャンスと捉え、新たに脱皮を進める一歩としていきたいと思っています。

新型コロナウイルス感染拡大が始まって3年目となる本年は、引き続き事業の中止と云う訳にはまいりませんので、ウィズコロナということで十分なコロナ対策をとったうえで、事業内容の見直しや、規模の縮小を図ったうえで、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などが発令されない限りにおいて全て実行していく予定です。さらに昨年行えませんでした五十周年記念式典及び記念講演を、熱中症患者を発症してしまい秋に開催時期を移した夏祭りを新たに六合祭りとし、同時に開催させていただきます。魅力ある六合コミュニティにしていくためには、いかに皆様が六コミに関心を持っていただけるかにかかっていますので、多くの方の積極的なご参加をお待ちしています。

六合コミュニティ委員会表彰 令和4年度総会において2個人に対して六合コミュニティ委員会表彰を行いました。



杉村行子 氏 推薦:道悦島自治会長 山本彰

【表彰理由】

平成22年12月1日より現在までの永きにわたり、民生・児童委員として活動し、地域高齢者福祉に大きく貢献したことに對し、深く感謝の意を表し表彰状を贈る。



曾根龍夫 氏 推薦:東町自治会長 中村盛高

【表彰理由】

平成15年4月より東町町内会をはじめ東町公会堂建設委員長の要職を務め現在は東町いきいきクラブ延寿会の会長を務めている。東町地域の発展に大きく貢献したことに對し、深く感謝の意を表し表彰状を贈る。

専門部紹介 本年度もご協力宜しくお願いします! 専門部 部長

文化部 部長 鈴木 茂

文化部の恒例行事となっていた「ほたるの里コンサート」が、昨年、一昨年と2年にわたりコロナのため中止となっていたので、今年こそは蛍の舞うところを見たいと意気込んでいますが、どうなっているだろうと思いつつこの原稿を書いています。ただ、コロナだけでなく天候も関係するため、中止にならないことを願うことしかできません。

また、コミュニティ発足50周年記念行事との関係で、

文化祭は今までと変わる内容になると思いますが、文化部として頑張っていきます。

この1年の関係する行事において、皆様によかったと思っていただく事が大切ですが、あの時こうだったら、こうなっていたらと思われる事の無い様に気を引き締め、計画を進めていきます。

若い部員の方に助けていただいて、皆様に楽しんでいただく場を提供できるよう努力していきたいと思つています。

レクレーション部 部長 岩本 健一

令和4年度のレクレーション部 部長を務めさせていただきます。1年間宜しくお願いいたします。

レクレーション部の活動としましては、AED講習会、六合まつり、親子マス釣り大会など、多くの方が交流し、地域を活性化させる活動がメインとなります。

昨年度は、新型コロナウイルスの影響により、殆どの行事が中止となりました。

今年は昨年以上に新型コロナウイルスの感染者数が拡大し、高止まりしている状況にある中ではありますが、徐々に再開されている行事も増えてきております。

レクレーション部の活動としましては、感染対策を徹底しながら、地域の皆様が楽しく、安心してイベントに参加ができるよう前向きに取り組んでまいります。

生活安全部 部長 田中 健吾

ウィズコロナの時代へと突入し、コロナウィルスは収束を見せてはおりませんが、今年度は全国的にも様々なイベントが開催されていくことが予定されます。

生活安全部においても、昨年度は緊急事態宣言等の影響により、活動が縮小されたと聞いております。しかし、今年度においては、人の動きも活発になっていくことが予想されます。当部の主な活動はパトロールとなります。人流が増える中、六合地区の安全・平穏な生活を維持していくべく、微力ながらパトロール活動によって貢献

していきたいと考えております。

今年度は、生活安全部だけでなく、新たに青パト隊が結成され、心機一転・地域一体となってパトロールに取り組んでいく予定となっております。また例年、本部役員、各自治会長、各専門部、学校・幼稚園関係者等、多くの方々にご協力頂いており感謝いたします。

安全で事故の無い活動を行ってまいります。皆様のご理解ご協力よろしくお願ひいたします。

交通安全部 部長 水野正貴

令和4年度の交通安全部部長を務めさせていただきます。

一年間よろしくお願いいたします。

交通安全部の主な活動としましては、各専門部会が開催する各行事での駐車場、及び会場周辺の交通整理を行います。

また、秋には《交通・防犯講習会》を計画しております。

今年度は、コロナウイルス感染予防対策を徹底した上で各行事が無事開催され、皆さまに安心してご参加いただけますよう活動していきますので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



消防治安部 部長 鈴木大吾

日頃は、消防治安部（消防団）の活動にご協力頂き誠に有難うございます。

今年度も、新型コロナウイルスの感染状況を見極めながら、全団員が一丸となり、関係各位の皆様と連携をとりながら活動を実施してまいります。

活動は、緑道の草刈り・地域防災訓練への参加・地元

各神社の祭典警備・島田市マラソン大会の救出救護の支援・六合まつり警備・消防車の乗車体験・冬季夜間特別警戒になります。

その他、火災・自然災害・行方不明者の捜索など、消防署と連携し六合地区の安全確保に努めます。

今年度もよろしくお願いいたします。

老人部 部長 大石武義

小さな気づき マスク

コロナ対策で振り回されたこの2年間。マスクに学びました。“マスク”鼻と口が覆われているだけなのに、何で他人の名前が出てこないのでしょうか。かなりの方が困ったと思います。“マスク”0.5才～1才児の母親から教えていただきました。「この子は親のマスクを取りに来るんですよ、どうしてなのかな？」そして数日後、保育園の保育士さんからも「乳児が先生のマスクをはがしにくるんですよ、なぜでしょうね？」ニュースでは、子供は親の口の動きを見て判断しているからだと伝えていました。

4月下旬、ロクティで行われました会議の中の話です。マスクをしての会話では声は聴きづらく、口が見えていないと言葉の意味が伝わってこないとの意見がありました。顔の表情・目の動き・からだ全体を使って話をしているんだなと思いました。

マスクが取れ、立ち話で「お元気ですか」「おかげさまで…」の静かな“楽しい”会話のできる日はきっと来ます。“高齢者にできること”安全・安心・美しい六合を次世代につなげましょう。



女性部 部長 園田美紀子

日頃より女性部の活動にご協力いただきありがとうございます。コロナ禍も二年が過ぎ、自粛ムードからコロナ共生へと移行しつつあります。

これに伴いコミュニティ活動も少しずつではありますが感染対策を十分にし、規模の縮小や内容の変更をしながら活動を再開する方向に向かっています。

女性部の活動としましては、タオル収集ボランティア活動を始め、新入学児童を対象にした入学祝いの会を予

定しています。感染状況に応じて活動内容の変更を余儀なくされる場合も考えられますが地域の皆様に少しでも喜んでいただけるよう、また我々も地域の一員としてコミュニティの大切さをお伝えできるよう活動してまいります。

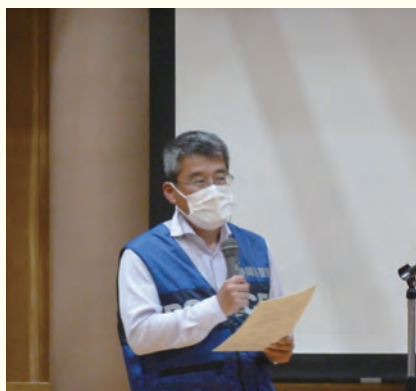
これからも女性部全員で知恵を出し合い、今後の活動に生かしたいと思っておりますので今後共ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

防犯まちづくり協力会（青パト講習会）

六合コミュニティ委員会の夜間防犯パトロール（青パト）が今年も実施されています。「自分たちのまちは自分たちで守る。安全、安心して住める犯罪のないまちづくりのため」の活動として、4月2日20時からスタートしました。実施期間は【令和4年4月～令和5年3月までの毎週土曜日と、第1第3水曜日】夏の防犯パトロール【8月2日～8月26日】です。六合地区を約1時間かけ実施します。

5月12日19時より六合公民館（ロクティ）にて、防犯まちづくり協力会主催による防犯講習会「青色防犯パトロール実施者講習」が開催され、協力会部員に参加頂きました。青色防犯パトロールのビデオ視聴や島田警察署による防犯講習でパトロールの必要性が再認識されました。子供たちを犯罪から守るとともに、地域全体の安全確保でさらに住みよいまちづくりに向けご協力をお願いいたします。

～ ご協力ありがとうございました ～



緑道整備作業

栃山川緑道は栃山川沿い道悦島から東町にかけて約1.7km、コミュニティ緑道として整備され、六合地域住民の道として親しまれています。

栃山川緑道にはアジサイ、カンナ、サツキ、菜の花などが植えられており、静岡県のまちなみ50選、静岡県のみずべ100選に指定されるなど、四季折々の景観が楽しめます。

読者の皆様は、この緑道の美しさが地域住民の皆様や自治会関係役員の方々の努力によって保たれていることをご存じでしょうか。

今年度もコミュニティの除草・清掃作業が年4回予定されており、その第1回目が令和4年5月15日に行われました。

当日は天候に恵まれ、30名以上の関係者の皆様が

除草・清掃作業に参加されました。作業中は緑道を散歩する地域住民の方々の姿も多くみられました。

この誇らしい六合の美しい景観を保つために一生懸命に作業を行っていただいた関係者の皆様、本当に有難うございました。

今年度の除草・清掃作業は、このあと7月、9月、10月に行われる予定です。暑い中の作業においては熱中症等に十分に注意していただきたいと思います。

今回の取材を通じて、この美しい栃山川緑道を世代を超えて永続的に残したいとの気持ちをあらためて強く感じました。この緑道がいつまでも花いっぱい癒しの道として続くよう、引き続き地域住民の皆様のご協力をお願いいたします。



～ みんなで守ろう！ 美しい六合コミュニティ緑道 ～

AED 講習会

5月21日(土)六合公民館においてレクリエーション部主催の救命講習会が行われました。コロナウイルスの影響により約2年ぶりの開催となりましたが「密」を避けるため今回の参加者は各専門部から4役21名が参加することとなりました。講習は5班に分かれて行い、応急手当の指導員の方から救助者を発見してからの声かけや、周りの方への指示などの説明をもらい、ダミー人形などを使って一人一人実践を行いました。胸骨圧迫の実践ではメトロノームに併せてテンポを確認しながら1分間に100～120回ほど繰り返し行わなければ

ならず、救助する側も体力が必要なことが実感できました。

講習を行うにつれて参加者からも様々な質問があり真剣さが伝わる講習会となりました。胸骨圧迫(心臓マッサージ)の他、AED使用の講習、乳児、幼児の心肺蘇生法や回復体位など命をつなぐための応急処置も丁寧に教えていただきました。実際このような場面に遭遇した時に今回の講習で習った知識を活用して自分にも出来ることを行うことで助かる命があると感じた講習会でした。



第25回

ほたるの里コンサート

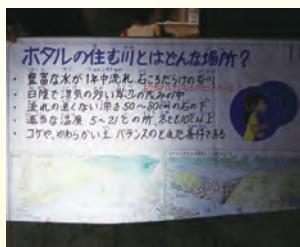
6月4日(土)午後7時より、新型コロナウイルスの影響で中止を余儀なくされていた第25回「ほたるの里コンサート」が3年ぶりに東光寺本堂にて開催されました。雨が少しぱらつく天気となりましたが、百人を超える皆様の参加で賑やかで楽しいコンサートとなりました。

今回の演奏は、昭和50年にアコースティックギターバンドとして結成され、そして解散、40年ぶりに再結成した「しじみ」(鈴木淳二さん、牧原茂美さん、飯塚平(みのる)さん<70歳の同級生>)により、オリジナルソングの「ブルーの傘」、「なごり雪」、「夏休み」など全八曲が演奏されました。山あいの静寂の中で心地よいギターの調べと歌声が会場いっぱいになり、楽しいひと時を過ごすことができました。アンコールに応えた「にじ」(つるの剛士)の演奏では、会場内の皆様も合唱、合の手を入れるなどフィナーレにふさわしい盛り上がりとなりました。

つぎに、六合公民館の高橋館長より「ホタル」の生態についてのお話となりました。日本には約50種類ほどいて、光るホタルは「ゲンジボタル」「ヘイケボタル」「ヒメホタル」の三種類だそうです。幼虫として水の中に10カ月間、土の中で繭になり50日で羽化し飛び回

り、成虫として二週間生きることができそうです。ホタルは人工の光がない静かできれいな水辺環境でしか育つことができません。私たち一人ひとりが将来にわたって、自然環境を守っていくことを約束し、終話となりました。

その後、各自で川沿いを散策し、ホタルの見学となりました。地域の宝「ホタルの幻想的な光」を今後も地域住民一丸となって守っていきましょう。



2021年度 収支決算書

(2021年4月1日～2022年3月31日) 六合コミュニティ委員会

総収入額金 12,465,252円

総支出額金 8,784,974円

差引残高金 3,680,278円 (次期繰越金)

収入の部

単位：円

科目	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	備考
会費	8,836,800	8,978,700	141,900	コミュニティ会費 140 × 64154 戸
事業収入	150,000	0	-150,000	
補助金	60,000	110,000	50,000	河川愛護・公園愛護・まちづくり協議会
雑収入	100,000	118,851	18,851	自販機売上金額・コピー代金
繰越金	3,257,701	3,257,701	0	前年度繰越金
合計	12,404,501	12,465,252	60,751	

支出の部

単位：円

科目	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	備考
(本部事業費)	1,500,000	0	1,500,000	
(総務費)	600,000	154,972	445,028	傷害保険・表彰者経費他
(事務費)	600,000	375,917	224,083	コピー機メンテナンス・事務用品
(嘱託費)	1,050,000	971,145	78,855	事務職員給与
(渉外費)	90,000	0	90,000	
(会議費)	50,000	5,000	45,000	市コミ協議会負担金
(慶弔費)	70,000	0	70,000	
(備品費)	2,000,000	1,675,600	324,400	テント・音響機器・草刈り機
(諸費)	300,000	212,148	87,852	車両関係費 他
(本部助成費)	1,400,000	1,034,100	365,900	各福祉協議会・各自治会特別助成金・多目的広場管理
本部費計	7,660,000	4,428,882	3,231,118	
(文化部)	350,000	8,148	341,852	アートギャラリー経費
(消防治安部)	400,000	400,000	0	消防治安事業費
(交通安全部)	30,000	13,172	16,828	
(女性部)	300,000	215,137	84,863	入学祝いの会
(レクリエーション部)	300,000	0	300,000	
(老人部)	280,000	280,000	0	老人部主催大会
(生活安全部)	40,000	26,816	13,184	防犯・夜間パトロール
(広報部)	400,000	309,531	90,469	あけぼの発行(198・199)
(緑道整備部)	60,000	50,708	9,292	緑道除草作業
各事業部計	2,160,000	1,303,512	856,488	
(教育振興事業)	1,000,000	1,850,000	-850,000	島田工業・六合小中学校・幼稚園・保育園
(教育文化助成金)	400,000	402,580	-2,580	教育文化講演会助成(小・中・幼)・ツリー
教育振興部計	1,400,000	2,252,580	-852,580	
積立金	800,000	800,000	0	50周年記念事業経費積立
予備費	384,501	0	384,501	
合計	12,404,501	8,784,974	3,619,527	

※比較増減算出方式：収入の部は本年度決算額－本年度予算額で算出 支出の部は本年度予算額－本年度決算額で算出

城と武将と合戦

戦国時代の
島田とその周辺

演
題



日時 令和4年11月12日(土)
午前9時～

場所 六合小学校体育館

スケジュール

記念式典 午前9時～10時

記念講演 午前10時30分より
入場開始時間10時10分より

講演者 小和田 哲男 氏
静岡大学名誉教授・日本城郭協会理事長

記念講演は**入場無料**となりますが、
事前整理券を発行します。

10月30日までの間、六合公民館(ロクティ)内 六合コミュニティ事務局にて 火～金曜日午前中

祭 六合まつり同日開催

六合公民館・六合小体育館
午前12時～午後4時(予定)

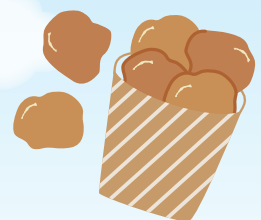
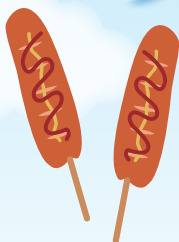
駐車場：六合公民館西側駐車場/島田土木事務所

ポップコーン

フランクフルト

フライドポテト

からあげ



野菜の販売、お楽しみ三角くじもあるよ!!

六合文化祭

令和4年10月22日(土) 午後1時 ~午後5時

令和4年10月23日(日) 午前8時半~午後3時

六合公民館・六合小学校体育館にて行われます
展示作品を募集します



消防車乗車体験コーナー・スタンプラリー等々あります

六合小教育150年記念への御協力をお願いします!

明治6年3月、道悦島・阿知ヶ谷・東光寺・岸・細島・御請新田の6つの村が協議し、3校の小学校が設置されて以来、本年度で150年目を迎えました。そこで、「六合地区教育150年を記念してのパンフレット」を作成することにしましたが、六合小には、古い資料(写真等)が少なく苦労しているところです。

つきましては、地域の方で、お宅に、六合小に関係する昭和35年以前の写真等がありましたら、ぜひ貸して頂けないでしょうか。御協力下さる方は、六合小学校へ連絡をお願いします。どうぞよろしくお願いいたします。

連絡先

六合小学校

0547-37-2711 教頭まで



編集後記

コロナ禍のなか、さまざまな行事が延期中止となり、本誌「あけぼの」も、内容の変更や休刊が続いていました。しかし今年度は規模の縮小などがありますが、中止となっていた行事も開催の予定となっています。発行担当として携わる中「自分が住んでいる地域にこんな行事もあったんだ!」と、新しい発見もありました。そんな魅力を部員皆さんで伝えさせていただけたらと思います。また、本誌は200号と節目の発行となりました。担当させていただき光栄です!

広報部長 白井直登